

自治体の反対決議もあがった。米原潜への通信基地・愛知県刈谷市の依佐美送信所にたいする行動、1万5千人で「人間の鎖」もなされた。

- 1986年10月27日 自衛隊（陸・海・空）と米4軍による初の共同
統合演習、実働演習（北海道）
12月30日 防衛費GNP比1%超え（以後年次防方式）

■ 自衛隊海外派兵の始まり

- 1990年8月2日 イラクのクート侵攻
1991年1月17日 湾岸戦争開戦

米英などの多国籍軍がイラクへの空爆を開始。イラクの市民多数が犠牲になり、3500人が空爆で死亡。10万人が戦争の影響で死亡した。アメリカ軍は劣化ウラン弾を使用。

日本は、国籍軍に135億ドルの戦費支出を行う

- 4月26日 海上自衛隊の掃海艇部隊をペルシャ湾に派遣 自衛隊初の海外派遣

- 1992年3月12日 朝鮮 IAEA 脱退
IAEA からの核兵器開発疑惑の指摘と査察要求に反発

- 1992年6月16日 PKO 法（国際連合平和維持活動等に対する
協力に関する法律）成立
10月 陸海空自衛隊、PKO 法に基づいてカンボジ
ア派兵

航空自衛隊小牧基地からC130輸送機で陸自隊員が派遣。
文民からも派遣。

- 1993年4月13日 カンボジアで選挙監視活動中に、国連ボランティア（UNV）中田厚仁さんが射殺される。
5月4日 国連カンボジア暫定統治機構（UNTAC）日本人文民警察官5人が移動中襲われ、一人が死亡4人が重軽傷を負う

- 1994年 朝鮮（北朝鮮）核危機

朝鮮は再処理を開始すると発表。米国はプルトニウムの生成をやめさせるために、『必要があれば、軍事行動をとる用意がある』という声明を出す。在日米軍基地使用を日本に通告。カーター訪朝で危機を脱する。日本の安全保障政策のターニングポイントとなり、その後日米ガイドライン見直し、周辺事態法、安保法制の整備への流れをつくることになる。

- 1995年9月4日 沖縄でアメリカ軍兵士3名による少女強姦事件。反基地運動強まる。
10月21日 「基地の整理縮小・地位協定の抜本的改定」を求める県民大会に8万5千人が参加
11月28日 防衛計画の大綱・・・「基盤的防衛力構想」

- 1996年4月17日 『日米安保共同宣言 ー21世紀に向けての同盟ー』発表

冷戦終了後の、アメリカの「東アジア・太平洋地域に対するアメリカの安全保障戦略」に基づいた宣言。防衛協力の範囲を、「アジア・太平洋地域」のみならずグローバルに拡大することが盛り込まれる。

- 12月2日 SACO 合意

（沖縄における施設及び区域に関する特別行動委員会・日米特別行動委員会）普天間基地を含む11施設を返還。



湾岸戦争開始時のイラク空爆



湾岸戦争の開始を宣言するブッシュ大統領



殉職した高田警視の遺影をもって帰国